

# Windows Me に USB ドライバ(Ver1.0a)をインストールする

2002.4.2 シグマ光機 技術センター

## インストールする前に

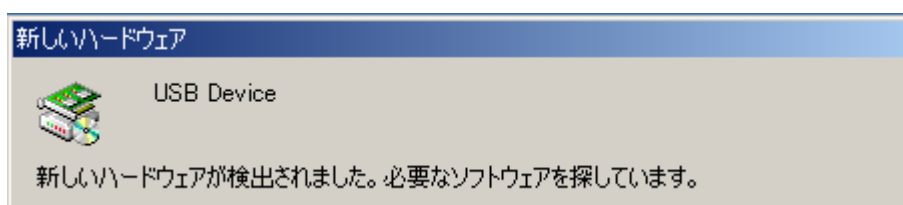
パソコンの Windows Me へ ActiveX がインストールされているか確認する必要があります。

予め Mark シリーズ (202,204) コントローラのメモリスイッチ 15 INTERFACE を USB に変更します。

(Mark 202,204 取扱説明書をご覧ください。)

## ドライバのインストール手順

1. パソコンの電源スイッチを ON にして、Windows Me を起動します。
2. Mark シリーズ (202,204) コントローラとパソコンの USB インターフェースを USB ケーブルで接続します。
3. Mark シリーズ (202,204) コントローラの電源を ON にしますと自動的に「新しいハードウェアの追加ウィザードの開始」が起動します。(下図参照)



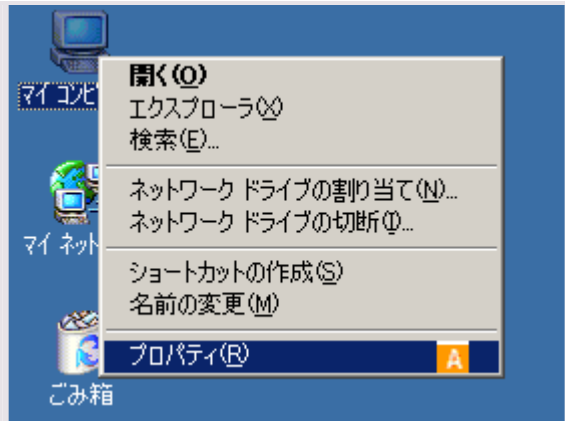
4. ここでは自動的に「USB Device」が2回認識されますので、そのまま「USB Device」を選んでインストールを完了もしくはキャンセルしてください。

## 5. SGUSB デバイスドライバに変更します。

デスクトップにある[マイ コンピュータ]をマウスで右クリックして表示されるプロパティ メニューの[プロパティ]を実行します。

### [マイ コンピュータ]アイコンを右クリックして表示されるプロパティメニュー

デバイスドライバを手作業で指定するには、デスクトップにある[マイ コンピュータ]をマウスで右クリックすると表示されるプロパティメニューの[プロパティ]を実行する。



**A** [マイ コンピュータ]アイコン上でマウスの右ボタンをクリックすると、このようなポップアップ メニューが表示される。ここで[プロパティ]を実行する。 **A** へ

すると、[システムのプロパティ]というダイアログボックスが表示されるので、[デバイスマネージャ]タブをクリックします。



### [システムのプロパティ]ダイアログの[デバイスマネージャ]タブ

ここから、デバイスの状態の確認や、設定変更を行うツールであるデバイス マネージャを起動できる。

**B** このタブをクリックしてデバイス マネージャを起動する。 **B** へ

デバイス マネージャは、システムに接続されたデバイスを一覧表示し、これらの設定を確認したり、変更したりするためのツールです。今回はここからデバイスドライバの更新を行いますが、それ以外にも、何らかのハードウェアトラブルが発生した場合には、デバイス マネージャで現在のデバイスの状態を確認すると、原因を特定したり、トラブルを解消したりすることができます。

デバイス マネージャでは、次のように各デバイスがツリー表示されます。特定のデバイスに関する詳細情報を表示したければ、各項目の左側にある「+」ボタンをクリックします。下の画面は、この方法により、今回操作する「ユニバーサル シリアル コントローラ」の詳細を表示したところです。

**B**



システムのプロパティ

全般 デバイス マネージャ ハードウェア プロファイル パフォーマンス

☒ 種類別に表示(T) ☐ 接続別に表示(C)

- ディスク ドライブ
- ディスプレイ アダプタ
- ネットワーク アダプタ
- ハード ディスク コントローラ
- フロッピー ディスク コントローラ
- ポート (COM と LPT)
- マウス
- モニタ
- ユニバーサル シリアル バス コントローラ
  - Intel(R) 82801 BA/BAM USB Universal Host Controller 1
  - Intel(R) 82801 BA/BAM USB Universal Host Controller 2
  - USB ルート ハブ
  - USB ルート ハブ
  - USB 互換デバイス **C**
  - 汎用 USB ハブ

プロパティ(P) 更新(E) 削除(E) 印刷(N)...

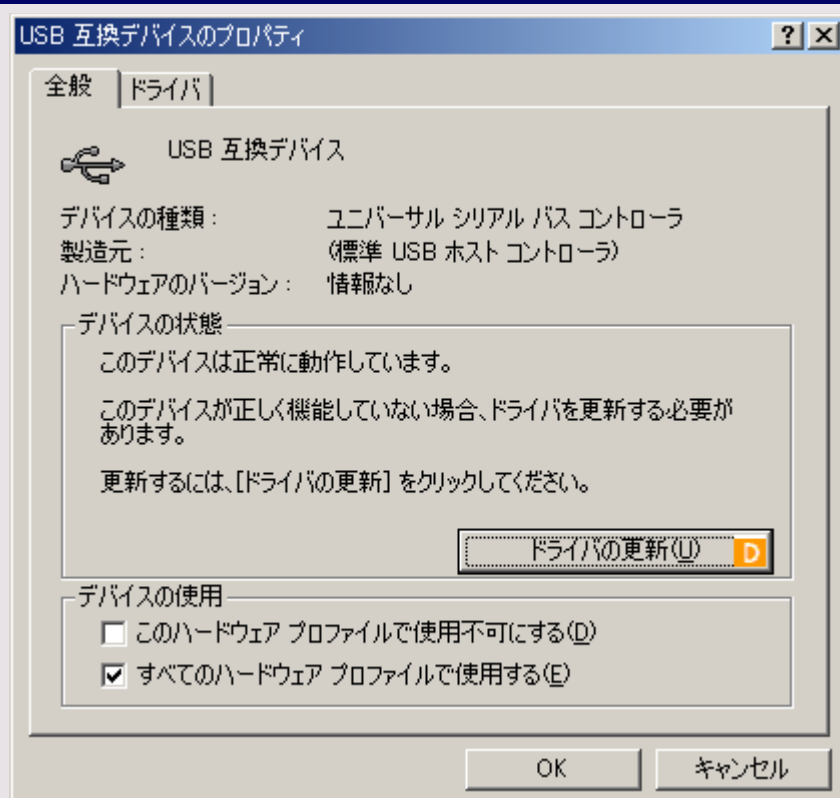
OK キャンセル

**デバイス マネージャ**

このデバイス マネージャは、システムに接続されたデバイスを一覧表示し、現在の状態を確認したり、設定を変更したりするためのツールである。画面は、「ユニバーサル シリアル コントローラ」項目の左側にある「+」ボタンをクリックし、詳細を表示したところ。

**C** この部分をダブルクリックして、デバイスのプロパティを表示する。 **C** へ

このデバイスツリーから特定のデバイスの項目をダブルクリックすると、当該デバイスのプロパティ ダイアログボックスが表示されます。



#### デバイスのプロパティ ダイアログボックス - [ドライバの更新] ボタン

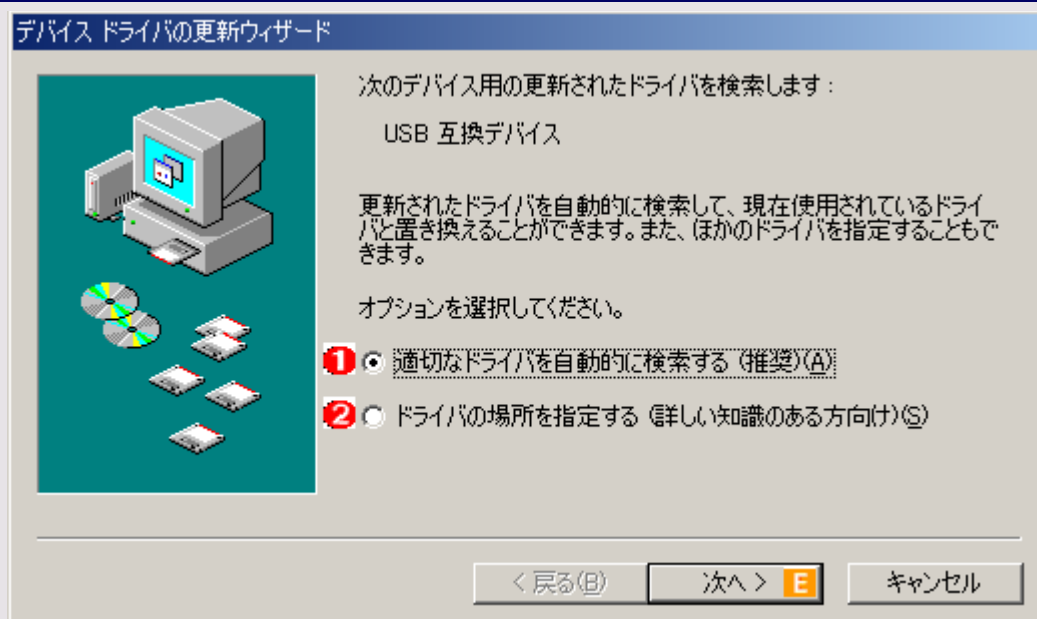
デバイスのプロパティでは、各デバイスごとの詳細な設定や確認などが行える。ドライバを手作業で指定するには、ここで[ドライバの更新]ボタンをクリックする。

**D** デバイスドライバを更新するには、このボタンをクリックする。 **D** へ

このデバイスのプロパティダイアログでは、デバイスの現在の状態(有効になっているか、正しく動作しているか、など)や、デバイスごとのパラメータ設定、現在のドライバ バージョンの確認、ドライバの更新、使用リソースの確認と変更などが行えます。デバイスドライバを手作業で指定するには、ここで右下部分にある[ドライバの更新]ボタンをクリックします。

[ドライバの更新]ボタンをクリックすると、このような[デバイス ドライバのアップグレードウィザード]が起動されます。インストール時の処理と同様、デフォルトでは、ウィザードがデバイスを自動的に認識して、最適だと判断されたドライバが推奨される設定になっているのですが、手動設定を選択すれば、任意のドライバを組み込むことが可能です。

**次にフロッピーディスクドライブにインストールディスクを挿入します。**



#### デバイスドライバの更新ウィザード - デバイスドライバの検索方法を指定

このウィザードでも、デフォルトではデバイスを自動検出して、適切なドライバを自動的に組み込む設定になっているが、デフォルト以外の指定を選ぶことで、任意のドライバを組み込むことが可能である。ここではデバイスドライバの検索方法を指定する。

- |   |  |
|---|--|
| ① | ウィザードに最適なデバイスを検索させる場合はこちらを選択する(デフォルト)。 |
| ② | 一覧から手作業でドライバを指定するには、こちらを選択する。          |
| E | ここをクリックして次に進む。 Eへ                      |

ドライバを自動的に認識させるには、ここで「最適なデバイスを自動的に検査する」①(推奨)を選択し、「次へ」をクリックします。

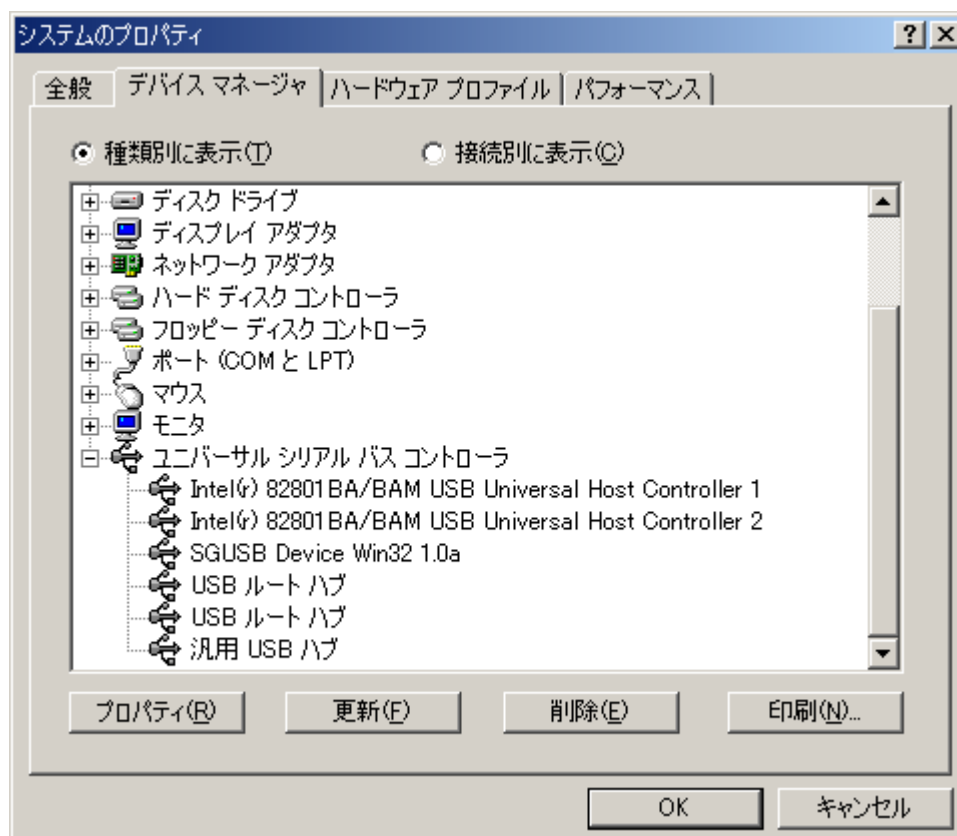
#### < 注意 >

通常、「最適なデバイスを自動的に検査する」(推奨)を選択し、「次へ」をクリックしますと「SGUSB Device Win32 1.0a」デバイスドライバのインストールがはじまりますが、正常にインストールできない場合には「ドライバの場所を指定する」②を選択し、「検査場所のオプション」で検査対象となるメディアを選択します。ここではフロッピーディスクドライブを選択し、ドライバファイルを特定してください。



正常にドライバが組み込まれたら、上図のように「デバイスドライバの更新ウィザード」の「完了」が表示されますので「完了」をクリックします。

最後に再びデバイスマネージャを起動し当該デバイスが組み込まれたことを確認します。



## **お問合せ**

本アップデートサービスのお問い合わせは以下までお願いいたします。

### **【お電話でのお問合せ】**

シグマ光機(株)技術センター

TEL : 076-274-6101

FAX : 076-274-6106

受付時間 : 月～金 9:00～17:00 (祝祭日、年末年始等を除く)

### **【ホームページからのお問い合わせ】**

[こちら](#) からお問い合わせください。

<http://www.sigma-koki.co.jp/inquiry/index.html>

E-mail : [info@sigma-koki.co.jp](mailto:info@sigma-koki.co.jp)